

自由同和会大阪府本部との協議等議事録（要旨）

市民局人権企画課

- 1 日 時 令和7年2月4日（火） 13時～15時
- 2 場 所 大阪市役所 地下1階 第1 共通会議室
- 3 団 体 名 自由同和会大阪府本部・自由同和会大阪府部大阪市内ブロック協議会
- 4 協議等の趣旨 2025（令和7）年度同和問題の早期完全解決に向けた要望

5 出席者

（団体側）

代表者 他 15名

（本 市）

市民局	8名	
教育委員会事務局	7名	
こども青少年局	6名	
福祉局	4名	
経済戦略局	1名	
都市整備局	2名	計 28名

6 議 事

（1）全職員に対する同和問題に関しての人権教育について（項目番号2（3））

【団体要望概要】

- ・大阪市教育委員会が行っている同和問題解決のための全職員に対する同和問題に関しての人権教育を明らかにされたい。

【本市説明概要】

- ・教職員が人権に関する知識を身に付け、人権感覚を醸成していくために、体系的に人権教育研修を実施している。

（2）不登校について（項目番号2（9））

【団体要望概要】

- ・大阪市教育委員会が把握されている、小学校・中学校の不登校の児童・生徒の人数並びにその要因や支援体制はどのようにされているのか明らかにされたい。

【本市説明概要】

- ・不登校への支援にかかる取組として、不登校が生じないような魅力ある学校づくりや、専門機関との連携、ICTの活用などを行っている。小中学校における出席の

取扱いなどについて、欠席日数が多くなることにより卒業できなくなるということはない。

(3) 資金支援等について（項目番号2（11））

【団体要望概要】

- ・現在は中小企業間においても格差が広がっている。
下請け企業などは価格転嫁できないなど売上が落ちている。
融資を受けようとしても銀行や保証協会に断られたとの相談を受ける例がある。
このような場合どこに行けば良いのか。大阪市に言えば良いのか。
- ・セーフティネットではなく大阪市の経営支援特別融資の場合も銀行に行けば良いのか。

【本市説明概要】

- ・コロナ禍やその後しばらくは売上減少に対応したセーフティネット保証4号により融資を受けることができたが、現在は終了している。
現在もセーフティネット保証5号により指定業種の事業者は保証付きの融資を受けることができる。
本市ではそのセーフティネット保証の認定を発行しているが、認定書により融資が決まるのではなく、融資の実行は、融資する金融機関や、保証する保証協会の判断になるので、本市に問い合わせがあった場合もまずは金融機関に相談するよう案内している。
- ・経営支援特別融資は本市の制度融資になるので本市でも受付をしている。セーフティネット保証ほど条件は良くはないが、ご希望であれば企業支援課資金支援担当までお問い合わせいただくよう事業者の方にご紹介いただきたい。

(4) 建て替えの考え方及びまちづくりの活性化の取り組みについて（項目番号2（14））

【団体要望概要】

- ・市営住宅の建て替えをどのように進めていくのか。

【本市説明概要】

- ・大阪市営住宅ストック総合活用計画に基づき建て替えを進めるとともに、空家解消に向けて、今後も事業を進めてまいりたい。

(5) 進路の状況について（項目番号2（15））

【団体要望概要】

- ・中退に対しての具体的な取組をしているか。
- ・地域と教育委員会で高校へ通っている生徒に対し、卒業や進級に関するアドバイス等をする取組はあるか。
- ・中退者に関して課題はあるか。

【本市説明概要】

- ・直接的な指導はできないが、小中学校でキャリア教育を学年ごとに継続的に実施し

ている。

- ・本市では特に実施していない。
- ・進学後の中退者等の問題は依然としてある。

(6) ヤングケラーの相談体制について（項目番号2（16））

【団体要望概要】

- ・スクールカウンセラーは、どういう資格が必要なのか。教育と福祉の連携とあるが福祉の資格を持っているスクールカウンセラーは、何人くらいいるのか。

【本市説明概要】

- ・本市のスクールカウンセラーは、臨床心理士もしくは公認心理師の資格をもつものである。福祉関係の資格については必要資格ではないため、特に把握していない。

(8) 奨学金制度の一層の充実について（項目番号2（21））

【団体要望概要】

- ・大学生に対する給付型奨学金事業の実施はしないのか。

【本市説明概要】

- ・高校生向けの給付型奨学金「大阪市奨学費」はあるが、現在、大学生向けの奨学金制度は実施していない。